

手稲山口 地域協議会だより

Vol. 15

令和8年3月発行
手稲山口地域協議会事務局

地域のみなさまと一緒にこれからの手稲山口地区を考えていくため、手稲山口地域協議会の活動をお知らせします

第15回地域協議会を開催しました!

2月26日(木)に、第15回地域協議会を開催しました。始めに鉄道・運輸機構から、受入地の工事の進捗状況と今後の予定について説明がありました。その後、地域アンケートの結果と部会で検討している取組について報告し、受入地活用構想(案)と今後の地域づくりについて意見交換を行いました。



話し合いの内容

- 1 工事の現状と今後の見通し
・手稲山口受入地の工事進捗と今後の予定
- 2 今後の地域づくりについて
・振り返り・報告
・受入地活用構想(案)
・意見交換

いただいたご意見は裏面へ

地域アンケートの報告(主なご意見)

受入地の活用イメージと地域づくりについてご意見をいただくアンケートを1月に実施しました。手稲山口地区へ全戸配布し、8件の回答(山口西:5, 山口東:3)がありました。

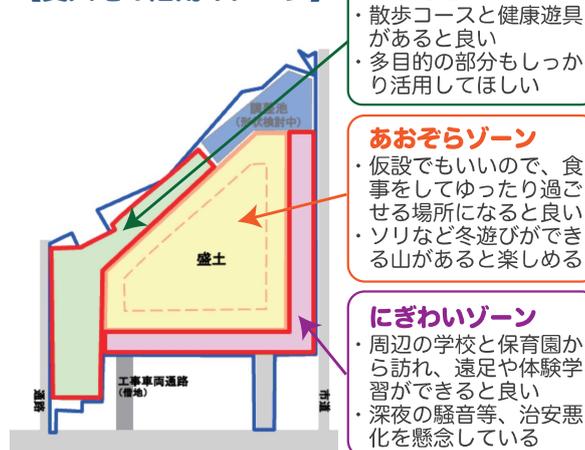
受入地全体の活用の考え方について

- ・ドライバーの休憩に対応できる機能があると良い
- ・ホワイトアウト時など一時的に避難できる大きな駐車場があると良い
- ・持続可能な施設(道の駅)ができると良い
- ・火器使用とゴミの扱いを地元任せにせず、しっかりと管理してほしい

受入地以外の地域振興策や、地域で困っている事項等

- ・飲酒運転を防止するノウハウと、交通事故を起こさない道路整備が必要
- ・土地利用の規制緩和(農用地区域の解除等)
- ・山口地区は市内でも高齢化率が高いため、デマンド交通があると良い

【受入地の活用イメージ】



部会の報告(地域づくりの取組を検討中)

1月21日(水)と2月20日(金)に地域づくり部会を開催しました。

部会では、地域の魅力づくりの実践として、手稲山口の農産物をはじめとする地域資源を活用した催しを検討しています。今年の秋ごろの開催を目指しておりますので、詳細が決まりましたら地域の皆さまにご案内いたします。



手稲山口の魅力を紹介し、みんなが楽しめるイベントをやってみよう!

【目的】 農産物をはじめとする手稲山口地区の魅力を紹介するとともに、地域の交流の機会にする

【内容案】 手稲山口地区の紹介、農産物の販売、飲食スペース、子ども工作コーナー など

1 工事の現状と今後の見通し

事務局の鉄道・運輸機構から、工事の現状と今後の見通しについて説明しました。トンネル工事の掘削の進捗から、今年の夏頃には新たな受入地の要否について一定の判断ができるものと報告がなされました。



【北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）工事の状況について】

- Q. 羊蹄トンネル工区では工事が遅れているということだが、どのような状況なのか。
A. 掘削専用の機械では掘削しきれない岩を取り除くための策を講じながら、少しずつ前に進めている状況である。



2 今後の地域づくりについて

受入地の跡地活用について、協議会における検討成果を整理し、地域としての活用に向けた思いやイメージを「受入地活用構想(案)」として取りまとめました。今回はその内容について2グループに分かれて意見交換を行い、次回協議会にて「受入地活用構想」の確定版とする予定です。

本構想は、協議会から札幌市に提案するもので、今後の検討を進めるうえでの基礎資料となります。



※活用イメージは札幌市の整備計画ではなく、協議会による構想です。最終的な活用方法は今後の検討を踏まえて決定します。

【構想案（受入地の活用イメージ）についての主な意見】

- ・3つのゾーンに分け、「にぎわいゾーン」にある程度人が集まる機能を集約する考えは良い
- ・学校行事で児童・生徒が利用することを考えると、雨の日に避難でき、荷物を置ける場所も必要である
- ・国道からの車の出入りについて、事故が起こらないように配慮してほしい
- ・ニーズに対応した駐車場の台数を検討する必要がある
- ・治安が維持されるようにしっかりと管理してほしい

【今後の地域づくりについての主な意見】

- ・受入地の整備に合わせて、地域がもっとよくなるように、一緒にまちづくりを進めていく必要がある
- ・老朽化している山口クラブについて、アンケート等で地域の皆さんの意見を聞いて対応を考える必要がある
- ・部会で検討中のイベントの場所は、国道沿いでアクセスがいい山口クラブ周辺が良い。風雪太鼓の演奏や地域の学校の出展など、手稲山口の魅力を発信したい

◆次年度以降、受入地の活用に向けた事業条件を固めるために、多数の民間事業者から幅広い意見を伺うオープンサウンディングを実施する予定です。

※オープンサウンディングは事業者を決定するものではなく、事業者公募に向けた条件を整理することを目的としています。

◆次回の協議会は令和8年6月頃の開催を予定しています

【お問い合わせ】 札幌市まちづくり政策局新幹線推進室新幹線推進担当課

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎5階 TEL: 011-211-2378